

## 平成 25 年度佐久市図書館協議会 会議録

日時 平成 25 年 8 月 28 日 (水)

午前 10 時～午前 11 時 56 分

場所 中央図書館 2 階視聴覚室

委員出席人数 9 名出席

### ○ 委嘱書の交付

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 自己紹介
4. 会長・副会長選出について  
会長・副会長は委員の互選により決定。  
会長 並木 徳夫 委員  
副会長 廣田 敦弘 委員
5. 会長あいさつ
6. 会議事項 (事務局説明、質疑、意見等要約)

#### (1) 佐久市立図書館の概要について

- ・佐久市立図書館の概要について事務局より説明

会 長： 佐久市立図書館の概要について説明されましたがご質問があれば出していただきたいと思います。

委 員： 図書館の予算、職員数、そのうち司書の資格を持った人は何名いますか。また、一般のボランティアは何名いますか。

館 長： 図書館全館の職員数ですが、一般職員は 11 名、臨時職員 14 名、館長 1 名、そのうち司書は 5 名です。任期は定年までです。一般市民のボランティア数は、正確には把握できませんが、全グループ数は 11 グループあります。各グループ固定した数を維持しているわけではないので、数については把握できません。

・佐久市全体の一般会計、特別会計の教育予算について事務局より説明

(2) 平成24年度佐久市立図書館事業報告について

・平成24年度の事業報告事務局より説明

会 長： 平成24年度の事業報告が説明されましたがご質問があれば出していただきたいと思います。

事務局： 補足ですが、7ページの入館者数が昨年度と比較すると、人数が減少していますが、86日間、望月図書館が移転のため閉館していたことも理由にあげられます。

会 長： 望月図書館も移転し、これからは入館者数も増えていくと予想されます。サングリモ図書館もけっこう利用されています。

事務局： サングリモは複合型施設で、住宅も含んでいるため利用する人も多くなっています。

委 員： サングリモで事業があつたりすると、時間つぶしなど利用できてよいです。

会 長： 親子で一息ついたりして利用するにもとてもいい施設です。

事務局： 望月図書館の、昨年4～7月と今年4～7月との利用状況を比較すると増えている。

委 員： 佐久市の図書館は、合併してから入館者数は増えていますか。

事務局： 全体的には増えていると思います。

会 長： 本を利用できる範囲が広くなり、増えていると思う。

事務局： 佐久市内全部の図書館を利用できるので、検索も含めそんな意味でかなり増えている。

会 長： 上田広域化もいい例で、かなり便利になった。一枚のカードでどこでも借りられる。

委 員： 一日平均の入館者数は、本の貸出だけではないということですね。学習席の利用など。

事務局： 全国の貸出冊数は一人当たり5.5冊で、佐久市は5.8冊ですが、やはり貸出だけではなく、違う活動に使うことも多い。閲覧、学習、ボランティアの方が集まって使うこともある。

事務局： 今年のお盆は猛暑の関係で涼をとるなど、天候にも左右される。

委員： 利用者の性別は、男女どちらが多いかわかりますか。

事務局： システムを通すことができないので、難しい。

事務局： 男女とも小中高校生、親子連れや、20～60代くらいが一般的に多いが、仕事を定年した年代でほぼ毎日来館する男性も多い。

委員： これからは、図書館は本を貸すだけでなく、新しい方向で、不登校などの居場所、その人が本を読み立ち直るきっかけになるような部屋を増やすなどの必要性がある。

事務局： 現在、視聴覚室でお話の会を実施、賢治を読む会などでも利用している。

会長： 中央の場合は、限られた場所しかないので、これから考えていくことが大事ですね。

### (3) 平成25年度佐久市立図書館事業計画について

#### ・平成25年度の事業計画事務局より説明

会長： 平成25年度の事業計画が説明されましたがご質問があれば出していただきたいと思います。

電子図書も普及してきているが、国立国会図書館の電子図書にはまだ立ち入りできない。今の図書館が10年後に存在するか今後どうなっていくのか、、活字で本を読みたい人は多い、まだまだ本も未来はある。図書館の存在は大切ですね。

委員： 信毎のアーカイブスとは何ですか。

事務局： 140年間、過去に発行された信毎の紙面が見れます。

会長： その他に質問、意見はございますか。

委員： 最近では自殺者が減ったとのことだが、図書館はいろんな人が集まって、そこにみんながいるよってというような存在になってほしいと思うので、ぜひお願いします。

委員： 前の協議会の中身を照らし合わせたところ、全員にアンケートを取りましたかなどで、行っていません、とのことでした。

住民のニーズなどアンケートを取り、意見に出たことは、やってもらいたい。広報についても、新刊あんないばかりでなく、各館ごと

の紹介など、年に一回ぐらいはPRしてもらいたい。

市民とのコミュニケーション、そのくらいやらないと向上しない。

事務局： 広報については、検討をはじめている。紙面も減ってしまった。

事務局： 補足ですがまさに今、広報の内容を検討中で各館の紹介をするという方向になっています。

委員： DVDなどは、貸出をしている図書館でしか受け取れないが、他の図書館でも受け取れるような方向でお願いしたいが。

事務局： AV資料は中央・サングリモ以外は貸出しているが、資料数も少なく、またAV資料は傷み易いことから貸出館で借りてもらうことにしています。

#### (4) その他

- ・子ども読書推進懇話会の委員の選出。橋本さんと寺尾さんに決定。